

平成27年度

1 学期末問題（第2回）

ほっかいどうチャレンジテスト

社会中3

組

番氏名

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 10 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

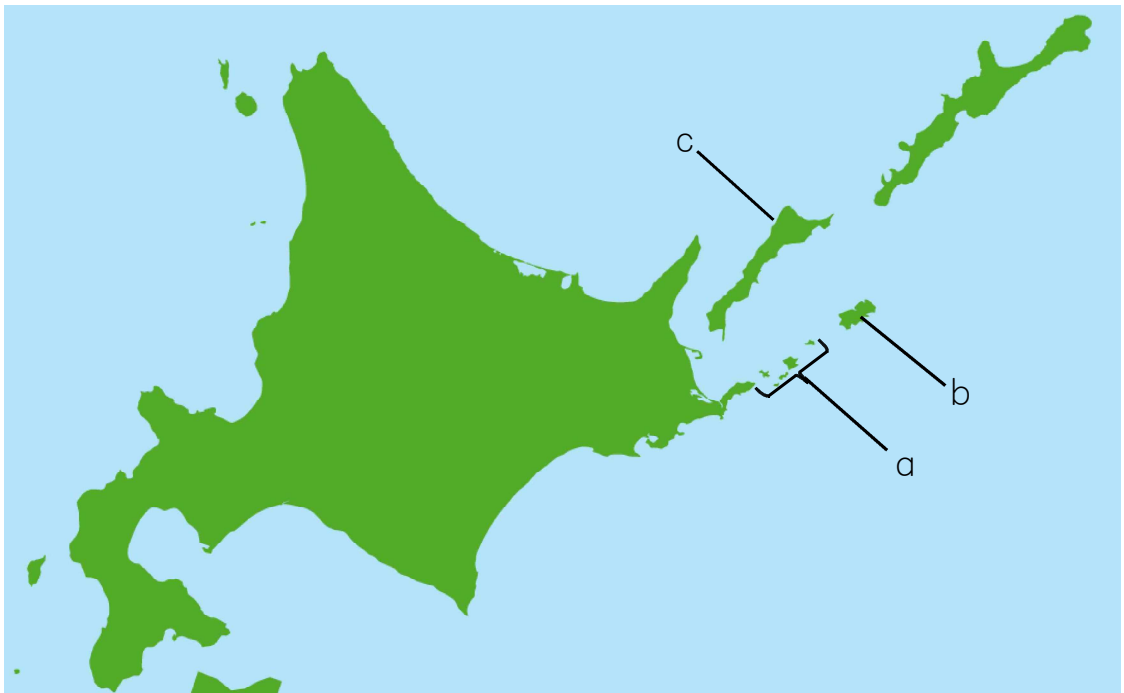
1

次の文の a～c のそれぞれに当てはまる語句を書きなさい。なお、文中の a～c は、略地図の a～c のことです。

我が国は、1956年に日ソ共同宣言に調印して、ソ連との国交を回復した。しかし、日ソ間の領土問題は解決せず、ソ連からロシア連邦に引き継がれ、現在も未解決である。

我が国の政府が、ロシア連邦政府に対して返還^{へんかん}を求めている、我が国固有の領土^{えとろふ}である北方領土は、 群島、 島、 島、択捉島からなっている。

〔略地図〕



1

a

2

b

3

c

2

次の文章を読み、問題に答えなさい。

〔文章〕

1912年、桂^{かつら たろう}太郎が三度目の内閣を組織すると、議会中心の政治を求める人々が、桂内閣に反対する運動を起こし、桂内閣を総辞職^{そうじしょく}に追い込みました。また、1925年、加藤内閣は、選挙権^{せんきょけん}の拡大につながる普通選挙法^{ふつうせんきょほう}を成立させました。

このように大正時代を中心に広まった、民主主義を求める動きや風潮^{ふうちょう}を、 といいます。

(1) 上の文章中の に当てはまる語句を書きなさい。

4

(2) 上の文章中の下線部について、どのように選挙権が拡大したのか、下の表を参考に、具体的な数字を挙げて説明しなさい。

〔表〕有権者数の移り変わり

法改正年		1889年	1900年	1919年	1925年	1945年
実施年		1890年	1902年	1920年	1928年	1946年
制限	性別	男	男	男	男	男女
	年齢	25歳以上	25歳以上	25歳以上	25歳以上	20歳以上
	直接国税	15円以上	10円以上	3円以上	なし	なし
全人口に占める有権者の割合		1.1%	2.2%	5.5%	20.1%	51.2%

(「衆議院議員選挙の実績」より作成)

5

3

次のカードを読んで、問題に答えなさい。

【カードA】

日本の関東軍は、奉天郊外の柳条湖において南満州鉄道の線路を爆破し、それを機に軍事行動を開始した。その後、満州国の建国を宣言した。



【カードB】

満州を支配下においた日本は、中国北部に進出した。その後、北京郊外の盧溝橋で起こった日中両国の武力衝突をきっかけに、中国との戦争が始まった。

【カードC】

国際連盟が、総会において満州国の建国を認めず、日本軍の撤兵を求める勧告を採択したことに反発して、日本は国際連盟を脱退した。

【カードD】

日本軍は、アメリカ海軍の基地があるハワイの真珠湾を攻撃した。これを期に、アメリカとの間の戦争が始まった。

(1) 【カードA】に続くように【カードB】から【カードD】を時期の古い順に並べ替えたとき、正しい順番になるものを選び、記号を書きなさい。

- ア 【カードC】 → 【カードD】 → 【カードB】
 イ 【カードB】 → 【カードC】 → 【カードD】
 ウ 【カードD】 → 【カードC】 → 【カードB】
 エ 【カードC】 → 【カードB】 → 【カードD】

6

(2) 【カードD】に示された戦争の名称を書きなさい。

7

(3) 1932年に犬養毅首相が暗殺された五・一五事件が起こった原因と関係しているカードを選び、A～Dの記号で書きなさい。

8

4

次の年表を見て、問題に答えなさい。

〔年表〕

年	で き ご と
1945年	だいに じ せ かいたいせん 第二次世界大戦が終結する。
1949年	ちゅう か じんみんきょう わ こく 中華人民 共和国が成立する。
1950年	ちようせんせんそう 朝鮮戦争が起こる。
1951年	へい わ じようやく <u>サンフランシスコ平和 条 約</u> が結ばれる。
1956年	こつこう 日本とソビエト社会主義共和国連邦との国交が回復する。

(1) 上の年表中の下線部について、この条約と同時に、日本とアメリカが結んだ条約の名称を書きなさい。

9

(2) 上の年表中の下線部の条約の内容や背景について説明した文をア～オの文から1つ選び、記号で書きなさい。

ア ソビエト社会主義共和国連邦は、条約の内容に反対し ちょういん 調印を拒否したが、1956年に日本と平和条約を結び、国交を回復した。

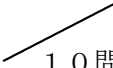
イ だいかんみんこく 大韓民国は、ちようせんみんしゆしゆ ぎ じんみんきょう わ こく 朝鮮民主主義人民 共和国との朝鮮戦争を終結させ、北緯38度の緯線 い せん を国境とすることを決定した。

ウ 日本は、独立を回復したが、たいわん 台湾・ち し ま 千島・みなみからふと 南樺太を放棄し、引き続き沖縄はアメリカの統治下におかれることとなった。

エ アメリカ合衆国は、条約を調印する際に、他の参加国であるインドやビルマと対立し、条約の内容が修正された。

オ 中華人民 共和国は、条約を調印する際にソビエト社会主義共和国連邦 し ほんしゆ ぎ こく の側に立って反対したため、アメリカ合衆国などの資本主義国と対立し、この年から れいせん 冷戦が始まった。

10



10 問中